

# 町会の人々と「ボッチャ」交流

教育課程上の位置付 自立活動

## 実施概要

これまで、町会の方を学校の行事に招いていましたが、社会貢献活動は初めてです。

生徒が主導して、町会の参加者と「ボッチャ」交流を行いました。「ボッチャ」交流の会場は、校内2階会議室で、始めに5人の生徒がデモンストレーションを行って競技の解説をしました。

その後、参加者24人が3人1組の8チームになり、生徒たちのアドバイスを受け、試合の体験をしました。

**活動参加者** 当校 生徒…5人 担当教員…6人  
**内訳** 交流先 参加者…24人

**交通手段** 当校と東六郷一丁目町会(名称)との距離はおおよそ700m  
徒歩で来校 約10分



投げる方向と力加減を丁寧にアドバイス

## 活動報告 実施日：9月29日(金)

参加者24人は、小学部の体育館での授業を見学後、2階会議室で、「ボッチャ」交流会に参加しました。開会式で生徒と町会代表の挨拶の後、日頃から授業で「ボッチャ」に取り組んできた生徒たち5人がデモンストレーションを行い、教員と生徒でルールや競技の進め方を解説しました。

次に、実際に参加者24人が3人1組の8チームに分かれて体験をしました。その際、試合を行う2チームの各コートの後方に生徒たちが控え、「ボッチャ」を体験する参加者に、試合進行の順番や投げる場所や投げ方の角度や強さなど、的確で丁寧なアドバイスをしました。

アドバイスを受け、対戦者がボールを投げ合い、ジャックボールに近付けるたびに歓声が上がりました。参加者と生徒がハイタッチや握手を交わす場面も見られました。

試合後には参加者からうれしい感想をもらい、生徒たちは笑顔になっていました。終了後も参加者が生徒に握手を求めたり、感謝の言葉を掛けたりしていました。

### 当日のスケジュール

- 10:25 学校、町会、SSC、都教委 4者事前打合せ(校長室)
- 10:55 開会式(生徒挨拶・町会代表者挨拶)
- 11:00 生徒によるボッチャのデモンストレーション試合  
(担当教員:ルール解説・生徒:投球の狙い方解説)
- 11:10 参加者によるボッチャ体験(3人×2チーム4試合)  
生徒たちによるコーチ・アドバイス
- 11:35 閉会式(生徒挨拶・参加者の方から感謝の言葉や感想)

### ■活動のために準備したもの

- ボッチャ用品 ●活動用プログラム
- 活動台本 ●審判用具

### ■工夫したところ

- 生徒たちが自分から、参加者の方々にボッチャの説明やアドバイスができるように練習しました。
- チーム分け等にも配慮し、参加者の方々が全員体験できるように、考慮しました。

### ■実施にあたって注意したところ

- 生徒たちが主体的に関わり、参加者と積極的に交流できるように注意しました。
- 短い時間で「ボッチャ」を理解できるようデモンストレーションの試合を見てもらいながら、試合の進め方、ルールなどについて適切に説明しました。

### ■良かったと思うところ

活動や交流を通して、参加者の方々がとても喜んでくださいました。また、生徒たちも楽しそうで、アドバイスする時に、最初は小さかった声も最後は大きな声で話をする事ができ、自信をもつことができたと思います。

### ■今後に向けての学校からの抱負

地域の方々とボッチャを通してふれあう機会を、今回体験してみて、双方から「楽しかった」「良かった」との声が聞かれました。今後もこのような機会をもてると良いと思います。

当校は、小学部・中学部・高等部がある肢体不自由特別支援学校です。昭和44年開校当初より町会との支援・連携関係を築いています。地域の小学校・中学校、隣接する都立六郷工科高等学校との交流だけでなく地域対象の学校開放も実施してきました。これまでの社会貢献活動は、学校で育てた花を交番や駅、大田区の出張所などに届けるという活動を行ってきました。

## 活動の感想

### 生徒・教員の感想

#### 生徒

- 参加者の方々にボッチャを知ってもらうことができました。パラリンピックに興味をもってもらうことができました。
- ボッチャの楽しさを、地域の人に分かってもらえて、良かったです。参加者の方が優しく言葉を掛けてくださり、一緒に楽しくボッチャをすることができました。

#### 教員

地域の参加者の方々と本校の中学部・高等部の生徒が、ボッチャを一緒にするという初めての試みでした。生徒たちが実際にボッチャを行う様子を、参加者の方々が熱心に見学されました。また、実際に参加者の方々が行う時に、生徒がアドバイスしたり、激励したりして、参加者の方々も嬉しそうに聞いてくださり、ほほえましい光景でした。短い時間ではありましたが、互いに活発にコミュニケーションが取れて、貴重な体験をすることができました。

### 団体の参加者・担当者の感想

#### 参加者

- 初めての体験でしたが、名コーチのおかげで楽しくできました。
- パラリンピックの種目だと知り、興味をもてました。
- 学校への理解が深まり、貴重な体験ができました。
- みなさんに追い付けるよう、頑張って練習したいです。

#### 総務部 副部長

今回4町会24名が参加しました。会議室でパラリンピックの正式競技のボッチャを実演してくれました。最初戸惑っていた私たちも、生徒たちのアドバイスを受け、力の配分など考慮しながら競技をすることができました。身体の不自由を乗り越えた技術的テクニックには本当に驚かされました。平素は先生のご指導を受け技術を磨いてきた生徒たちが、この日は、私たちの指導をしてくださいました。人に教えることのうれしさ楽しさを味わったのではないのでしょうか。このことをきっかけに東京パラリンピック大会に参加できるよう育ててくれることを期待しています。

### ■実施までの経過 ※(コ):コーディネーター

- 8月2日 (コ)、学校を訪問。副校長と打合せ
- 8月29日 副校長と町会長が相談の上、日程、活動内容が確定
- 9月11日 (コ)、副校長とともに大田区地域交流センターにて六郷地区自治会連合会会長(東六郷一丁目町会長)と面談。保険・写真等の確認
- 9月20日 (コ)、担当の教員2人と進行の確認、動線などのチェック、活動計画書の内容を確認(会場のレイアウトなど)
- 9月25日 (コ)、当日の詳細な進行表を送付、修正を加え最終確認



慎重な投球をみんなで見守る



名コーチに感謝の握手

### 交流先



## 東六郷一丁目町会(二丁目、三丁目も含む)

住 所:東京都大田区東六郷1丁目7-7(町内会館)

■活動実績 大田区東六郷一丁目町会 2500世帯

- ①地域環境美化・保全活動・災害時の防災活動・交通事故防止運動・地域住民のレクリエーション活動
- ②高齢者の見守り活動等・住みよい町・明るい町作りの活動
- ③子ども見守り活動。文化活動(芸術祭・演奏会・講演会の開催)等
- ④城南特別支援学校保護者との交流会も継続的実施
- ⑤防災委員会